

■ガントレット恒  
がんとれつとつね  
明治6年政変 1873=

婦人運動家。救ライ事業の叔父夫妻感化受け、夫がイギリス人宣教師で国際的に活動した。山田耕筰の姉。

愛知県碧海郡箕輪村(安城市)で、山田謙三・久の子に生まれる。恒子とも書く。

救ライ事業に生涯を捧げた牧師で医師の叔父大塚正心・かね(母の妹)夫妻の感化で、早くから信仰と社会事業に目覚める。

大久保暗殺・1878= 5歳： 叔父の勧めで、英女学家塾(桜井女学校)に入って、桜井ちかの薫陶をうけ、

明治14年政変1881= 8歳：  
新体詩抄・・・1882= 9歳：

帝国大学始・1886=13歳： 弟に、のちに有名な作曲家となる耕筰が誕生。

帝国憲法発布1889=16歳：  
のち女子学院において矢島揖子に学び、

足尾鉍毒始・1891=18歳：  
前橋共愛女学校に赴任。

日清戦争始・1894=21歳：

政党内閣初・1898=25歳： エドワード=ガントレットと結婚。法的手続をして英国籍を取得したわが国最初の事例となる。  
のち夫とともに日本に帰化し、岸登恒とも称した。

比アノ国産化・1900=27歳：  
田中正造直訴1901=28歳： 以降、夫の任地岡山および山口に16年間居住し、

6人の子を育てながら、宣教師の通訳として伝道に協力。

日露戦争終・1905=32歳：

伊藤博文暗殺1909=36歳：

明治天皇没・1912=39歳：

ロシア革命・1917=44歳： 上京し、  
第一次大戦終1918=45歳：

大暴落・・・1920=47歳： 桜井英語専門学校・東京女子大学や自由学園で教鞭をとりながら、  
\*ロンドンで開催された矯風会万国大会に出席し、ジュネーブの婦人参政権協会の大会にも出席、帰国後婦人参政権協会設立に尽力したのをはじめ、

原敬首相暗殺1921=48歳：  
日本基督教婦人矯風会の活動に携わり、婦人更生・廃娼運動に尽して、久布白落実・守屋東とともに三羽鳥と呼ばれた。

円本時代始・1926=53歳： (婦人新報社)より、ブラウニング・ワーズワース・ロングフェローらの言葉を集めた「座右銘」を刊行、  
金融恐慌・・・1927=54歳：

満州事変・・・1931=58歳：

帝人疑獄事件1934=61歳： \*以後2年間続いた汎太平洋婦人会議で会長に選ばれ、のちに名誉会長に推された。

二二六事件・1936=63歳：  
日中戦争始・1937=64歳：

日米開戦・・・1941=68歳：

敗戦・・・1945=72歳： 敗戦後、  
新憲法公布・1946=73歳： \*矯風会会頭に就任し、

婦選獲得運動・平和運動に貢献して、

独立回復・・・1951=78歳：

テレビ放送始・1953=80歳： 没した。  
著書に「七十七年の想い出」がある。

「日本の女性」、